



ポリ容器漂着情報（第8報）

漂着したポリ容器の内容物の分析結果が判明しましたのでお知らせします。

○ 分析結果

強酸性やアルカリ性を示した液体について分析した結果、鉛、総水銀、ヒ素がそれぞれ2検体から検出されましたが、外部への漏洩はありません。

なお、内容物については各市町村が適切に処理します。

検体名	pH	塩化物イオン(mg/l)	カドミウム(mg/l)	鉛(mg/l)	総水銀(mg/l)	六価クロム(mg/l)	ヒ素(mg/l)	シアン化合物(mg/l)	備考
新潟市西蒲区角海浜	<1	400,000	<0.01	0.03	<0.0005	<0.05	<0.01	<0.1	濃塩酸
新潟市西蒲区越前浜	<1	4,800	<0.01	<0.01	0.028	<0.05	<0.01	<0.1	硫酸と思われる
新潟市西区五十嵐1の町海岸	4.7	70,000	<0.01	0.01	0.0028	<0.05	0.04	<0.1	酸性液体
柏崎市西山地区海岸	3.0	19,000	<0.01	<0.01	<0.0005	<0.05	<0.01	—	酸性液体
柏崎市西山地区海岸	11.9	—	<0.01	<0.01	—	<0.05	<0.01	<0.1	アルカリ性液体
柏崎市西山地区海岸	<1	520,000	<0.01	<0.01	—	<0.05	<0.01	—	濃塩酸
柏崎市西山地区海岸	12.2	<200	<0.01	<0.01	<0.0005	<0.05	0.02	<0.1	アルカリ性液体
佐渡市素浜海岸	<1	—	<0.01	<0.01	<0.0005	<0.05	<0.01	—	濃塩酸
(参考)排水基準			0.1	0.1	0.005	0.5	0.1	0.1	

○ 漂着状況

2月17日現在、漂着が確認されたポリ容器は2,293個で、そのうち内容物の確認されたポリ容器46個の内訳は次のとおりです。なお、市町村ごとの漂着状況は裏面のとおりです。

内容物	濃塩酸	硫酸	酸性液体	アルカリ性液体	海水等	溶剤	油類	塗料	液肥	合計
個数	3	1	2	2	29	4	3	1	1	46

○ 本件についてのお問い合わせ先
 県民生活・環境部廃棄物対策課
 〈担当〉 石崎・鈴木
 (電話) 025-280-5160 (直通)
 025-285-5511 (代表) 内2502

○市町村別漂着状況（2月17日 13時現在）

漂着場所 市町村名	漂着確認数		ポリ容器 漂着数計	ポリ容器の内容物の性状等
	内訳 内容物なし	内容物あり		
新潟市	341	13	354	1個は濃塩酸、1個は硫酸、1個は酸性液体、10個は海水等
長岡市	331	4	335	すべて海水
上越市	83	0	83	
柏崎市	150	10	160	1個は濃塩酸、2個はアルカリ性を示す、1個は酸性を示す、4個は海水等、2個は油類
新発田市	20	0	20	
村上市	241	1	242	海水
糸魚川市	16	1	17	海水
佐渡市	699	16	715	1個は濃塩酸、1個は油類、4個は溶剤、9個は海水、1個は塗料
胎内市	209	0	209	
聖籠町	5	0	5	
出雲崎町	136	1	137	液肥と思われる
粟島浦村	16	0	16	
合計	2247	46	2293	

※下線部は1月30日の公表から変更があった部分です。